

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岩手県北上市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	北上市文化遺産を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成30年度	
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>1 本計画の指針となる市及び教育委員会の計画</p> <p>(1) 北上市総合計画2011-2020後期基本計画 政策の基本目標2：生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり 2-4芸術文化の振興・国際交流の推進 2-4-2ふるさとの文化財と伝統文化の継承 北上の文化を理解する上で大切な文化財を守り、市民にわかりやすくその価値を伝え、次世代に継承していきます。 (事業) 民俗芸能発表会の開催</p> <p>(2) 北上市教育振興基本計画後期計画（平成28年度～平成32年度） 教育振興基本施策5：地域の芸術文化の再発見と振興 (2)歴史、文化遺産の保存と活用 ②民俗芸能の育成と伝承推進 (事業) 芸能用具整備費助成、発表機会の拡充、映像による記録保存</p> <p>2 実施計画の概要 北上市総合計画（平成23年6月策定）と北上市教育振興基本計画（平成23年3月策定）を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活かした地域活性化を推進するため、下記の取組を実施する。また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>1. 子ども民俗芸能フェスティバル開催事業（H30年度から「2」と統合） 2. 民俗芸能発表会開催事業 3. 大乘神楽公演事業 4. 用具の新調事業 5. 北上市の神楽調査研究記録作成事業</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画の実施に係る体制は次のとおりとする。</p> <p>1 主な担当と役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり部生涯学習文化課 事業推進や団体運営の指導助言 ・商工部商業観光課 観光事業との連携調整、指導助言 ・教育委員会教育部文化財課 文化財の保存活用や後継者育成にかかる指導助言 <p>2 実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北上市文化財活性化実行委員会（委員長 菅原晃） ・構成団体 北上市民俗芸能団体連合会、北上鬼剣舞連合会、一般社団法人北上観光コンベンション協会、北上市、北上市教育委員会 <p>3 計画終了後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北上市民俗芸能団体連合会に当該事業を引き継ぐ。 <p>4 評価反映の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、事業への参加者及び観客に対しアンケートを実施し、本事業の計画見直しに反映する。 ・評価指標の達成状況について、事業前後に調査を行い実行委員会内で情報共有し計画を見直す。 			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 43,592 千円	平成31年度申請額： 1,410 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、地域の文化遺産の保存と次世代への確実な継承、及び地域の活性化が期待できる。また、行政と民間団体、文化財保護団体による連携・協力体制が構築されるほか、北上市の物産を紹介することができる。また、民俗芸能が地域の慣習や信仰と密接に関連したものであると立体的に認識され、地域の宝としての愛着が強まる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	民俗芸能保存育成等補助（市自主財源）		
事業概要：	後継者育成途上の民俗芸能等発表会とシンポジウム（市自主財源）		
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業の実施により地域一体となって保存・活用を図る機運を醸成し、その状況を勘案しながら歴史文化基本構想の策定を検討していく。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	北上市教育委員会教育部文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	「北上市立鬼の館」の年間入館者数			関連事業:	①	
目標値 1 :	【現状値】 平成 28 年度 21,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 21,500 人					
設定根拠 1 :	域内の民俗芸能「鬼剣舞」に関わる展示を行っている登録博物館であり、芸能公演を定期的に開催し民俗芸能発表の機会を提供している。					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
23,091 人	24,371 人	人	人	人	人	
418%	674%					
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	民俗芸能保存会数の維持			関連事業:	①	
目標値 2 :	【現状値】 平成 28 年度 63 団体 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 63 団体					
設定根拠 2 :	域内の民俗芸能保存会が所在する地区の人口減少の状況から、現状維持を設定					
進捗状況 2 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
63 団体	64 団体	団体	団体	団体	団体	
#DIV/0!						

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①:	民俗芸能発表会開催事業					実施団体:	北上市文化財活性化実行委員会				
事業区分:	普及啓発					事業期間:	平成 28 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要:	技芸の向上と後継者育成の成果を発表する機会の提供と民俗芸能を地域の慣習や信仰と密接に結びつけたものと立体的に理解し「地域の宝」として普及啓発する公演										
評価指標区分:	・フェスティバル出演団体の保存会会員数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標:	市内出演団体保存会会員数										
目標値:	【現状値】 平成 28 年度 200 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 220 人										
進捗状況:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
346 人	294 人	人	人	人	人						
730%	470%										
事業②:	用具の新調事業					実施団体:	早池峰岳流更木神楽保存会				
事業区分:	用具等整備					事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度				
事業概要:	神楽で使用する鳥兜の更新										
評価指標区分:	・保存会会員数の変化(維持)					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標:	更木地区芸能まつりでの公演、火防祭等の祭礼行事等での参加住民数										
目標値:	【現状値】 平成 28 年度 20 人 ⇒ 【目標値】 平成 29 年度 20 人										
進捗状況:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
20 人	20 人	人	人	人	人						
#DIV/0!	#DIV/0!										
事業③:	北上市の神楽調査研究記録作成事業					実施団体:	北上市文化遺産活性化実行委員会				
事業区分:	調査研究					事業期間:	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度				
事業概要:	大乘神楽の補足調査と「北上・花巻地域の大乗神楽調査報告書」の刊行										
評価指標区分:	(リストから選択してください。)					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標:	調査研究報告書の刊行										
目標値:	【現状値】 平成 29 年度 300 冊 ⇒ 【目標値】 平成 29 年度 300 冊										
進捗状況:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
300 冊	冊	冊	冊	冊	冊						
#DIV/0!											